

シャフルボード

ゲームの由来

13世紀イングランドで、テーブルの上で銀貨を押したゲームと言われ、やがて屋外スポーツになりクロケット、ローンボーリング、カーリング等と混じり合ったと言われています。わが国に紹介されたのは戦後間もなくのことで、国際基督教大学の宣教師が校内にコートを設けたのが始まりといわれています。



ゲームの特徴

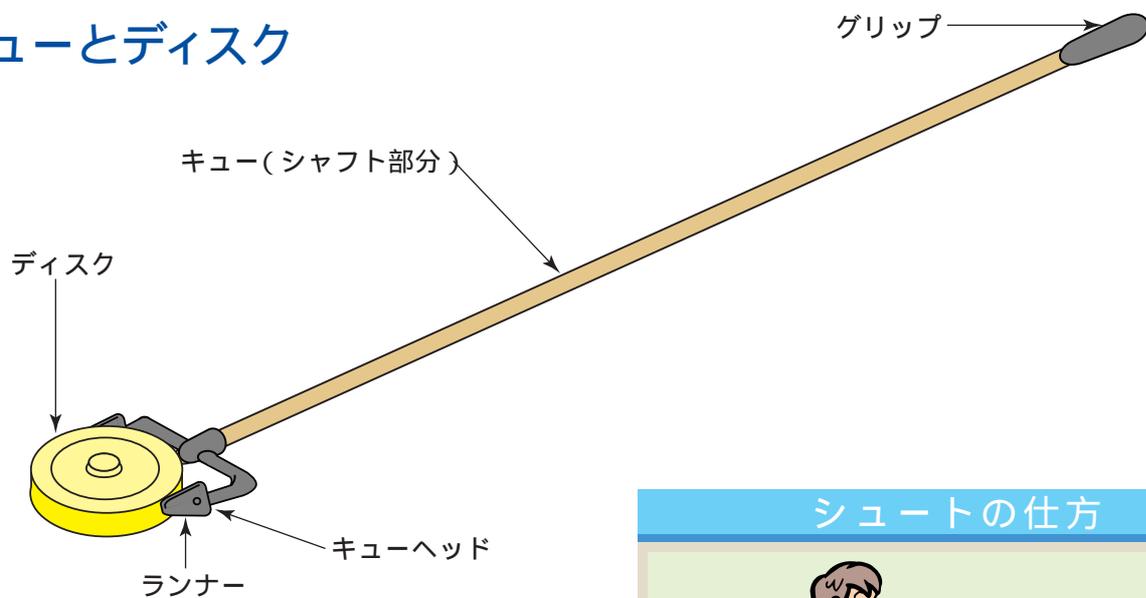
運動量が少なく、年齢や性別による実力差がほとんどありません。
ゴルフのパッティングのような繊細なプレーと、相手を弾き飛ばす爽快なプレイが楽しめます。

ゲームの概要

キュー(細長い棒)で、ディスク(円盤)を押し出すようにシュートするビリヤードのような知的なゲームで、一種の陣取りゲームです。

4枚ずつのディスクをシュートしたとき(1フレーム終了時)に、得点を計算します。10点、8点、7点、-10点(10-OFF)の三角形の得点エリア内に、完全に入っているディスクのみが得点になります。

キューとディスク



技 術

1. グリップ 人差し指、中指、親指で軽く握る。
2. ステップ ツーステップが基本だが、ワンステップでも構わない。図のようにフォロースルーの最後には、手首を上げるようにする。このテクニックによってキューがねじれるのを防ぎ、コントロールがよくなる。

シュートの仕方



競技規則

1. 人 数

1対1、2対2、あるいは1対1対1で行う。

2. 進め方

先攻をジャンケンで決め、先攻はカラーディスク(黄または赤)、後攻はブラックディスクを使用。

10-OFFの内側に自分のディスク4枚ずつを並べる。

先攻、後攻と交互にディスクをシュートし、8枚のディスクをシュートして1フレームが終了する。

3. デッドディスク

デッドラインに到着しなかったディスク(少しでもラインにふれているディスクは、デッドではない)、ガターに落ちたディスクは、デッドディスクとなりコートから取り除く。

4. 得 点

1フレーム終了後に、得点を計算する。三角形の得点エリア内に入っているディスクが得点になる。この場合、少しでも線に触れているディスクは得点にならない。その判定は、位置の真上から垂直に見下ろして判定する。10-OFFの内側に入っているディスクはマイナス10点として計算する。

